

# ドイツから大学生訪問団が来市



8月17日(金)～9月1日(土)の16日間にわたり、姉妹都市のあるドイツのミュンヘン大学の大学生8人が来市し、市内の家庭にホームステイしながら日本の日常生活を体験しました。

一行は滞在中、日本語の学習をはじめ書道、益子焼、華道、着物着付け、料理、弓道など、さまざまな日本文化を体験しました。

学生たちは、はじめて触れる日本の文化に興味津々の様子で、すべての体験に熱心に取り組みました。また、石橋高校の生徒との語学交流も行われ、互いの文化について話し合う貴重な体験となりました。

一行は約2週間の生活を共にしたホストファミリーとの別れを惜しみつつ、将来の再会を約束しながら、9月1日、下野市を後にしました。

